

# 議会

きたら

# だより

入学おめでとう!

82号

令和8年  
5月27日発行



名倉小学校入学式

## もくじ

- 議会行政視察報告 ..... 2
- 全員協議会・定例会・委員会報告 ..... 3
- 議員5名の一般質問 ..... 9
- 議会活動報告 ..... 12



発行／設楽町議会 編集／広報委員会  
〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14番地  
TEL 0536-62-0532 FAX 0536-62-1675  
E-mail : gikai@town.shitara.lg.jp

清嶺小学校入学式

# 議会行政視察報告

令和8年1月29日(木)30日(金)に行政視察を行い、議員9名が参加しました。  
今回は水源地としての村、町づくりの取り組みについて、2自治体を訪問しました。

## 1 奈良県吉野郡川上村

人口1168人。面積269.26km<sup>2</sup>(設楽町273.94km<sup>2</sup>)。  
高齢化率57.6%。森林面積95%。



### ① 水の恵みを届ける取り組みとは

- ：水の恵みを届けるには、コンクリートダムのみならず、緑のダム(森林)の保全が大切だと考えている。
- ：740haの原生林を村が購入し保全している。
- ：下流都市部からきれいな水への感謝の気持ちとして(おかげ米)が届く。

### ② 都市にはない豊かな暮らしを築くために

- ：かわかみらいふ、を設立し移動スーパーや、見守り活動、ガソリンスタンド運営などを行いコミュニティ機能強化を図っている。
- ：子育て支援の充実や1.5倍の保育士配置「人伝い、口コミにより確保」を行い平成26年と比較して園児が3.4倍になった。



## 2 三重県多気郡大台町

人口7957人。面積362.9km<sup>2</sup>。高齢化率38%。



### ① 三瀬谷ダム湖周辺森林整備計画について

- ：樹種転換を行っている。地形や日当たりなどを考慮し、40種以上の樹種を選定している。
- ：成長までの間、下刈りなどの管理が必要。指定管理によって行う予定。
- ：町、森林組合それぞれJクレジットの認定を受けている。7年度実績は予算50万円に対して73万円だった。

### ② 湖面利活用

- ：三重県唯一の漕艇場(奥伊勢漕艇場)を有し、教育委員会の管理のもと、高校の部活や各種大会に利用されている。
- ：民間業者と連携しサップやカヌーでの観光人口が増えている、湖面では少ないが少し上流のスポットではオーバーツーリズムぎみとなっている。



## 第1回 臨時会 (1月)

1月7日に開催し、7件の議案の審議、裁決を行いました。

件名	結果
議案 ① 設楽町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部を改正する条例について ② 設楽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	①②とも全員賛成で可決
議案 令和7年度設楽町補正予算 / 5件 ①一般会計補正予算(第6号)、②国民健康保険特別会計補正予算(第3号)、③設楽町つく診療所特別会計補正予算(第2号)、④設楽町簡易水道事業会計補正予算(第3号)、⑤設楽町下水道事業会計補正予算(第3号)	①～⑤全員賛成で可決

### ■ 主な質疑

物価高騰対策(現金給付、プレミアム付商品券、給食費無償化)について

- Q 1人2万円の現金給付は個人に振り込むのか、世帯ごとにまとめて振り込むのか。  
 A 世帯ごとにまとめて世帯の代表口座に振り込む。

## 第1回 全員協 議会(2月)

2月25日に開催し、協議事項8件について審議しました。

- ・国民健康保険料の仮算定の廃止について
- ・地域共同プラットフォーム「株式会社あかり(仮称)」の設立について
- ・設楽町過疎地域持続的発展計画について
- ・設楽町特別町営住宅及び特定公共賃貸住宅の家賃改定について
- ・乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度)について
- ・給食センターの建設について
- ・設楽町地域支援人材住宅(仮)設置条例制定について
- ・きららの森ビジターセンターの基本設計について

## 第1回 定例会 (3月)

3月4日から3月26日まで23日間の会期で開催しました。初日の4日は議案の上程、説明、採決及び各委員会への付託を行い、12日に一般質問を行いました。13日に設楽ダム対策特別委員会、16日に予算特別委員会(総務建設委員会所管分)及び総務建設委員会、18日に予算特別委員会(文教厚生委員会所管分)及び文教厚生委員会をそれぞれ開催しました。最終日の26日は、各委員会に付託された議案の審議結果の報告、裁決を行うとともに、追加上程された議案の審議及び裁決を行いました。



▲ 設楽ダム対策特別委員会視察(新設楽大橋)



▲ 設楽ダム対策特別委員会視察(新設楽大橋より延坂盛土の状況)

件名	結果
承認 専決処分の承認について(衆議院議員選挙の実施による補正予算)	全員賛成で可決
報告 専決処分の報告について(道路改良工事(7-1)の契約金額変更)	了承
議案 指定管理者の指定1件、計画策定1件、条例制定3件、条例改正8件、条例廃止2件、資金出資1件 / 計16件 <b>指定管理者の指定</b> ①指定管理者の指定について(「コミュニティプラザしたら」の指定管理者として設楽町商工会を指定) <b>計画策定</b> ②設楽町過疎地域持続的発展計画の策定について <b>条例制定</b> ③設楽町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について ④設楽町地域支援人材住宅設置条例の制定について ⑤設楽町新城北設 ⑥設楽町職員の旅費に関する条例の全部改正について ⑦設楽町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について ⑧設楽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について ⑨設楽町公共施設等総合管理基金条例の一部を改正する条例について ⑩設楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例について ⑪設楽町火入れに関する条例の一部を改正する条例について ⑫設楽町町営バス条例の一部を改正する条例について ⑬設楽町町営バス使用料徴収条例の一部を改正する条例について <b>条例廃止</b> ⑭設楽町庁舎建設基金条例の廃止について ⑮設楽町合併振興基金条例の廃止について <b>資金出資</b> ⑯(仮称)株式会社あかりへの出資について	15件の議案を全員賛成で可決 意見が分かれた議案1件 7対1で可決

○賛成 ×反対

件名	村松一	村松純	七原	加藤	今泉	山口	田中	原田
国保条例	○	○	○	○	○	○	×	○

件名	結果
議案 令和7年度設楽町補正予算 / 計5件 ①一般会計補正予算(第8号)、②国民健康保険特別会計補正予算(第4号)、③後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3号)、④簡易水道事業会計補正予算(第4号)、⑤下水道事業会計補正予算(第4号)	①~⑤全員賛成で可決
議案 令和8年度予算 / 計11件 ①一般会計、②国民健康保険特別会計、③後期高齢者医療保険特別会計、④町営バス特別会計、⑤つぐ診療所特別会計、⑥田口財産区特別会計、⑦段嶺財産区特別会計、⑧名倉財産区特別会計、⑨津具財産区特別会計、⑩簡易水道事業会計、11下水道事業会計	8件の議案を全員賛成で可決 意見が分かれた議案3件 7対1で可決

○賛成 ×反対

件名	村松一	村松純	七原	加藤	今泉	山口	田中	原田
一般会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○
国保会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○
後期高齢予算	○	○	○	○	○	○	×	○

# 令和8年度 予算

令和8年度の設楽町一般会計、特別会計、公営企業会計当初予算を可決しました。

歳入歳出総額	一般会計	66億2,672万円
	特別会計	9億2,642万円
	公営企業会計	21億8,550万円
	合計	97億3,864万円

## 主な歳出予算の概要

第3次設楽町総合計画策定支援業務委託	6,322千円
関係人口創出事業委託	1,993千円
水力発電事業PFIアドバイザー業務委託	21,934千円
北設広域事務組合負担金(北設情報ネットワーク民間移行事業)	242,770千円
設楽町議会議員一般選挙費	13,954千円
きららの森整備実施設計業務委託	17,259千円
防災行政無線機器等更新工事	48,345千円
設楽中体育館空調設置事業	86,735千円

## 反対 田中邦利議員

厳しい生活を強いられている町民の暮らしと福祉を支える予算編成が求められています。しかし新年度予算は

①ダムの安全性に十分な検証がないまま推進に協力する内容となっています。

ダム本体工事において岩盤の弱さが指摘されています。深刻な漏水状況にありますが、ダム建設が漏水の解決になるものではありません。

②地方自治体の本旨である「住民福祉の増進」から外れているからです。

学校給食の完全無償化や中学校体育館へのエアコン設置は評価できる施策です。しかし、福祉タクシーや移動支援サービスの利用料は高止まりのまま経営危機にある介護事業所への支援は具体化されていません。物価高騰に苦しむ町民に対し、水道料金の引き下げや国民健康保険料・後期高齢者医療保険料軽減への対応は極めて不十分です。

③人口減少対策が行き詰まり、抜本的な施策が示されていません。

設楽町の人口減少率は県内でも高い水準にあります。移住・定住施策を含む人口減対策そのものが有効な手立てなのか疑問。人口増加には思い切った子育て支援への投資が必要です。移住者への手厚い支援の反面、年間100人を超える転出がある中、既存住民への支援は不十分です。

## 討論 〔一般会計〕

## 賛成 七原剛議員

新年度予算の歳入のうち寄付金基金繰入金が前年比6800万円増に対し財政調整基金繰入金は前年比391万円減であり、財政調整基金に頼らない財政運営に向けた動きが窺える。

来年度の新規事業を見ると、子育て支援の面では、こども誰でも通園制度が新たに始まり、また町内全保育園においてタブレットを用いた午睡チェックも行われることになる。福祉の面では、権利擁護支援センターが東栄町との共同運営となり、行政のスリム化の一端が窺える。商業、観光の面では、きららの森の整備計画が具体化され、将来的なコスト計上を含めた着実な計画遂行が求められる。教育環境の面では、設楽中学校体育館へのエアコン設置が行われる。今後、計画的に町内各学校の必要な場所へ設置も予定されており、小中学生の安全な学習環境の確保が進められる。復活した中学生の海外派遣事業も継続され、給食費の無償化も始まる。そして、持続可能な地域経営を目指し、株式会社あかり(仮称)の設立にむけた予算が計上されている。

その他、関係人口創出事業、設楽ダム建設関連事業をはじめ、設楽町をより誰もが住みやすく豊かな町へと前進させる手立てが講じられていると判断し、本予算に賛成する。

## 予算特別委員会 主な質疑・答弁内容

令和8年3月4日、12日、16日、18日に開催。90件の質疑、答弁がありました。主な質疑・答弁のみ記載します。

### 総務建設委員会所管分

#### ▶自治振興費

Q 地域イベント補助金の218万円計上の内訳は。

A 5団体から6団体へ増えた。新規は名倉まつり実行委員会へ40万円補助し、バザーや盆踊りのイベントを実施する。

#### ▶ストレスチェック

Q 職員のストレスチェックの結果は勤務状況や指導に生かされているか。

A 職員約100名に実施。高ストレス職員は15名該当。休職者2名のうち1名は未実施。

#### ▶過疎高齢化対策

Q 関係人口創出では国の支援が欠かせない。効果の検証の数値目標はないのか。

A 前段階の交流人口・関係人口の仕組みを整えることが定住移住につながる。

Q 第三次総合計画策定支援事業の100人アンケートの策定内容と開示時期を知らせて欲しい。

A 様々な分野の方々による住民会議を7回実施。4つのテーマで各団体活動報告し、計画策定に生かしている。報告会は6月半ば頃を予定している。

#### ▶ダム関連事業

Q 現在のダム本体工事の進捗状況はどれくらいか。

A 55%ぐらいだという報告である。

Q 3公園（川向・大名倉・八橋）の整備に民間活力導入を検討しているが疑問がある。

A 来年度、3公園整備の導入調査を実施する。（維持管理や命名権等）

Q ダム完成後の10年・20年先の見通しはあるか。

A 確約事項（37項目）の中にも3公園は入っている。将来的にどうすればよいか来年度1年かけて見直していく。

Q 交流施設の検討会を始めるようだが、内容と期限と構成メンバーは。

A 山村都市交流拠点施設整備に関わる工事発注委託料2,228万9千円が計上されている。経過情報は分かり次第お知らせする。

#### ▶ふるさと納税

Q ふるさと納税制度の寄付上限が設けられたが該当者はいるか。

A 1,000万円を超える寄付者は確認していない。

Q 返礼品開発が町の産業発展にもつなげるのではないか。

A 将来的にはふるさと納税でなく通販も模索していく。

Q ふるさと納税（企業版を含む）の町としての使い道を記載すべきではないか。

A 使い道について周知できるよう見直しをかけていく。

#### ▶地域おこし協力隊

Q 地域おこし協力隊の採用内容は。

A ミッション型と提案型がある。したらワークス協同組合の事務は提案型である、今回はアウトドア人材として3名採用している。

#### ▶公共施設管理

Q 田峯小学校の遊具撤去の理由とは。

A 個人所有の駐車場側の遊具を撤去した。校舎側の遊具はそのまま残し、維持管理・点検も実施する。

町長 統廃合が予定されている公共施設利用（遊具を含めた）の一定のルールを作っていく。

#### ▶鳥獣害対策

Q 鳥獣保護と狩猟活動の事業費、昨年3,029万円、今年4,138万円と1年間で1,000万円の伸びがある。捕獲頭数が増え続けると予算が増加する一方だが、抜本的な対策はないか。

A 従来捕獲計画では現状を改善できていない問題点がある。抜本的な対策が必要と関係機関と協議中。

#### ▶きららの森基本整備計画事業

Q きららの森の基本整備計画事業を委託したコンサル会社への支払い状況は。

A これまでのアドバイザー契約は令和4年度150万円、令和5年度150万円、令和6年度650万円、令和7年度1,900万円の総額3,000万円。

Q 委託料に見合った十分な成果を上げたかと評価しているか。

A 出来上がった基本構想等を踏まえた内容だった。

Q プロポーザルを採用したのは町かコンサルの提案か。競争入札でもよかったのではないか。

A 町が提案した。限度額が決まった範囲内での有利な提案をいただいた。

Q 濾過施設の8,000万円の設計見積もり根拠とは。

A 現在、水質の状況が分からないので最大かかる予算を計上している。

Q 太陽光発電に1,200万円、自家発電として使用するためか。

A 屋根一体型の蓄電池システム採用。高額ではあるが災害時も使用することを考えている。

Q 単純に一つのコンサルに依拠し過ぎることに疑問が生じる。予算修正は考えないか。

A 現段階では修正は考えていない。必要な時に手続きする。

Q 井戸工事に660万円の理由とは。通常は300万円の補助で可能だと思われるがどうしてか。

A 50m掘ることを考えるとこの額になる。

#### ▶橋梁改修

Q 60箇所の橋梁の改修を進めているが8年度の見通しは。

A 60箇所は7年度の点検数。8年度は、田峯の大滝橋、津具の油戸橋と殻沢橋を補修予定。

Q 老朽化が進むと修繕が多くなると思う。点検と補修の考え方は。

A 町内に234橋あり、年間50橋程を5年で一巡する点検を実施。点検から補修となる橋は概ね4～5橋程度。翌年度以降、設計と工事を実施。

Q 橋梁の点検にドローンを使用できないか。

A 国も推奨している。橋の規模にもよるが、ドローン活用できる橋をまとめ、トータルコストが安価となれば実施したい。

### ▶ 防災アプリ

Q 防災アプリの加入率は。

A 今日現在で加入数1,484件(町外含む)。人口比37.2%、世帯比75%である。

## 文教厚生委員会所管分

### ▶ お出かけ北設バス

Q お出かけ津具線の朝2便の車両変更があるがICカード使用はできるか。

A 町営バスと豊根村営バスは現金となる。高校生などの定期券は、運転手に提示することで今までどおり使用できる。

### ▶ 平和祈念式典

Q 平和祈念式典ではどのような企画が進められているか。

A 戦争に関するトークショーやパネル展示を考えている。

Q 参加人数の目標は。

A 100名～200名。

Q 参加者謝礼10万6千円は何に使うか。

A 出席依頼の児童生徒、トークショー講師や司会進行協力者に充てる。

### ▶ 東三河広域連合介護福祉サービス

Q 東三河広域連合に同一の負担金を出しているが同等の介護サービスが受けられないのはどうしてか。

A 地域格差の是正を今後も訴えていく。

Q 介護事業者の経営状況の把握や東三河広域連合に対する要請への対処は。

A 要望を聞き入れていきたい。

Q 訪問介護事業者同士の協議会を設置してはどうか。

A 人材確保の動きに絡めて検討していく。

Q 在宅高齢者数の現状と緊急通報システムの体制は。

A 18件の登録あり、現在は15件である。別の形のフォローも検討する。

75歳以上の高齢者1,329人のうち、独居老人399人、障害を持っている高齢者131人である。

Q 新城北設ゴミ処理広域化の負担金は延命化でも支払うのか。

A 構造耐久性調査業務等があるため新規でも延命化でも必要である。

### ▶ 給食費無償化

Q 小中学校給食費無償化は後退させないと断言できるか。

町長 少なくとも在任中は後退させない。

### ▶ 中学校海外派遣事業

Q 派遣先を令和7年度はニュージーランド、令和8年度はシンガポールに1年で変更する理由とは。

A 保護者アンケートの満足度でやや満足が60%にとどまったため、より英語学習が充実している場所に変更した。

Q 満足度が低かった原因とは。

A 入国審査トラブル、ホストファミリーの対応などの理由。

Q シンガポール決定に公職者の関与はあったか。

A 豪州や東南アジアの国々が候補となり、校長会と教育委員会で決定した。

Q 今回はホストファミリーとの交流がないのはどうしてか。

A ホストファミリーとの交流も大切だが、海外での英語のコミュニケーションが貴重な体験となる。学生寄宿舎への宿泊やB&Sプログラムがある。

Q プロポーザル実施の選定基準や業者の実績を教えてください。

A (株)ISA東海支社で東北研修の担当もされた業者である。B&Sプログラム、SDGsプログラム、日系企業、行政関係施設訪問の3つの内容が含まれる。

Q 引率教員に校長と養護教諭がいないのはどうしてか。

A 社会教育事業として行い、教職員の負担軽減をし、担任と役場職員で対応する。

Q 中学校の学校行事(校長引率)にはしないのか。

A 学校行事と離すため事前学習では教育委員会で主催、実施することになっている。

町長 学校教育ではないとの位置づけであるが、責任問題を考えると再考の余地はある。

Q 養護教諭や保健師は引率しないのか。

A 旅行業者との綿密に連絡し、現地の医療体制は万全を期していく。

Q 教育目標に沿った教育活動として位置付けるべきだと思うが。

A 中学校とも相談した経緯もある。町職員の多忙解消も必要である。

### ▶ 空調設備関連

Q 中学校体育館空調設備設置工事では断熱工事も必要ではないか。

A 国の補助金の要件で断熱工事費用として300万円を計上している。

### ▶ 部活動地域展開

Q 土日の部活動地域展開は早期に始めるべきではないか。

A 令和8年4月からという希望もあったが、様々な要因から令和9年郡大会後の9月からを見込んでいる。

Q 部活動が学校から地域に移行した時の責任の所在はどうなるのか。子どもたちには学校部活動の良さを見失わないよう要望する。

A 責任の所在については協議会を通してきちんと議論していく。

### ▶ 子ども子育て支援金制度

Q 子ども子育て支援金制度の1人当たりの負担額はいくらになるか。

A 全ての保険加入で割ると1人当たり250円の計算となる。

## 総務建設 委員会

3月16日開催 / 付託された議案10件を審議しました。  
付託された議案は全て「原案のとおり可決すべき」と決しました。

### ■ 主な質疑の内容

#### 過疎地域持続的発展計画

- Q 現況と問題点の文章表現が実際よりもかなり後ろ向きであるように感じるがどのような見解か。
- A 行政側の主観が入っていることは否めないが、町内の意見を反映させたものと考えている。

#### 職員の旅費に関する条例

- Q 宿泊費は正職員から非常勤特別職まで領収書を提出して実費精算ということになるのか。
- A そのとおりである。

#### 職員の給与に関する条例

- Q 駐車場料金について1月5千円を超えない範囲で支給するとあるが、5千円を超える場合は自前となるのか。
- A そのとおりである。

## 文教厚生 委員会

3月18日開催 / 付託された議案5件を審議しました。  
付託された議案は全て「原案のとおり可決すべき」と決しました。

### ■ 主な質疑の内容

#### 乳児等通園支援事業

- Q 子供1人当たり月10時間以内で利用可能な制度だが10時間の根拠は何か。
- A 国の基準に従ったものである。

#### 新城北設ごみ処理広域化施設整備基金条例

- Q 基金の積立予定額はどの程度か。
- A 令和13年度建設着工に向け令和12年まで年5000万円ずつ積み立てる。

#### 町営バス使用料徴収条例

- Q 宇連長江線等の予約バス料金設定を整理すべきではないか。
- A 条例に不備があった。次回の条例改正で修正していきたい。

## 設楽ダム 対策特別 委員会

3月13日開催 / 所掌事務の調査を行いました。  
設楽ダム建設事業・関連事業の進捗状況について国土交通省と愛知県と設楽町からの説明を受け、その後、新設楽大橋等の現地視察を行いました。

### ■ 主な質疑の内容

- Q 展望台を現状より現場の見えやすい場所へ設置することは可能か。
- A 直接ダムサイトを見てもらえる場所を元請事業者と相談しており、駐車場も含めて検討している。
- Q 県道和市清崎線の進捗はどの程度か。
- A 清崎側は榎山橋の仮設が完了し、その先の工事を進めている。和市側は宮の所橋の先の山の掘削工事を行っている。
- Q 現在、豊川流域は水不足の状況だが、設楽ダムが完成していたらどの程度緩和できると思われるか。
- A ケースにより難しいところがあるが、設楽ダムが完成していれば確実に水補給ができる状況だと思う。

- Q 国道420号線の設楽町内と旧足助町内の工事の進捗状況はどの程度か。
- A 豊邦地内の改良を順次進めており、完了したところから2車線共用をしている。田峯バイパスについては、三都橋側は川の護岸工事を、田峯側は来年度早々に仮設道路への切替を行い、トンネル工事へ向けた準備を進めていく。足助バイパスについては、工事反対の地権者がいる為、その手前の県道へ取付けできないか等の検討を行っている。

令和8年度

## 町長施政方針



「次世代にしっかり繋いでいける、皆さんと一緒に創る未来へのまちづくり」を掲げています。厳しい財政状況下でも、町民との対話を重視し、子育て支援や教育環境の整備、関係人口の創出に注力する方針です。

主な施策として、設楽ダム水源地域整備計画の再整理や、地域課題解決のための官民連携による新たな地域経営モデルの構築、ドローン活用支援、中学校体育館への空調設置、給食費の無償化、「こども誰でも通園制度」の開始などが盛り込まれました。総合計画のスローガン「ともに考えまい」に基づき、全世代が希望を持てる持続可能な地域の実現を目指します。

令和8年度

## 教育方針



人口減少社会を見据え、一人一人が生涯学び続けられる基盤づくりを目指し、住民の皆様と意見を交換しつつ引き続き学校規模適正化の推進が大きな課題と認識しています。主な施策として、設楽中学校を拠点としたコミュニティ・スクールの設置や、海外派遣事業、ICTを活用した「GIGAスクール構想」やキャリア教育の推進

また、不登校児童生徒への「トライサポーター」配置や、3町村連携による中学部活動の地域展開、教職員の働き方改革にも着手して、地域と連携し、変化する社会情勢の中で子どもたちの健やかな成長を支える教育行政を推進する方針です。

## 一般質問

### 人材確保と業務改善を



村松 一徳 議員



QRで動画を見よう!

**質問** 過去5年間の新規採用者数と職員の各課の平均在課年数の提示を。

**総務課長** 新規採用者数は9人(R3)8人(R4)9人(R5)9人(R6)3人(R7)。職員在課年数の全体平均は2.8年。【下表参照】

	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
総務課	2.1	2.2	1.2	1.8	2.1
町民課	1.1	3.4	2.9	2.1	1.0
全体平均	2.8	2.7	1.8	1.8	2.3

**質問** DX推進(ノーコードアプリ利用)で人員削減と業務効率化を図っているが難しいのではないか。

**総務課長** マンパワーは必要である。キントーン活用で業務改善(2年目)を図っているが、目標には達していない。

**質問** 専門性を身に付けたいと希望する職員への対応は。

**町長** 専門職員育成は重要だと考えている。バランスを考えながら対応する。

**質問** 窓口業務の時間短縮している自治体があるが。

**総務課長** 町民へのサービス低下につながる。検討はしていく。

### 地域部活動に向けて

**質問** 学校部活動から地域部活動へ変えるため北設楽郡部活動地域展開協議会(仮称)が令和8年度から設置される。その協議・準備を具体的に示して欲しい。

**教育課長** 第1段階として土日の部活動を地域講師が担うことを目指す。将来的は地域スポーツクラブに移行できるよう郡内3町村で諸課題を洗い出す。

## 衆院総選挙の投票結果について

**質問** 高市首相の自己都合解散。町行政への影響は。

**総務課長** 少なからず影響はあった。

**質問** 設楽町の「投票結果(成績)」をどう見ているか。障害者の投票率向上には配慮が必要。

**総務課長** 投票率は前回、70.49%、今回は70.07%。0.42%減少したが、投票率は県下3位。国民審査は関心を得られなく4.4%低下。視覚障害、聴覚障害者の投票には投票所に対応できるようにしている。郵便による不在者投票ができる選挙人には制限があり現在2名の登録があり、郵送で案内している。

## 「加齢性難聴」の早期発見のため、健康診断に聴力検査を加えよ

**質問** 加齢性難聴者への補聴器補助の実績とその意義は？

**町民課長** 高額な補聴器の購入負担を軽減するだけでなく、コミュニケーション能力の維持、認知症の予防が期待できる。事業開始以来77名に助成。

**質問** 聴力検査は、健康増進事業として評価されている。住民健診事業に「聴力」診査を加え、加齢性難聴者の早期発見と補聴器補助制度を一体化する考えはないか。

**保健センター長** 全国的にも一部の自治体の実施にとどまっているが、聴力検査は早期対応により健康寿命の延伸につながる重要な取組である。実態把握や、国の研究結果などを参考にしながら、前向きに検討したい。実施に向けた協議を進めたい。



加藤 弘文 議員

## 段戸裏谷原生林整備計画について

**質問** これまで、4年ほど整備計画の基本構想策定を行ったとのことだが、委託した業者はどこか。全て随意契約だったが、総額でどのくらいかかったのか。費用に見合った成果だったか。

**産業課長** 委託業者は、東京のアドレック社で、民間導入に実績があり信頼している。これまでの委託総額は約3千万円。成果は、これまで全員協議会等で報告してきた内容。

**質問** 当初予算で、運営体制構築事業化支援業務委託という名目で、約1千万円がまたアドレック社と随意契約されるとのことだが、何をコンサルしてもらう予算か。

**産業課長** これは、施設建設後の持続可能な運営、維持管理のあり方を整備するためのもの。

**質問** 本予算案で、基本設計に基づいたビジターセンター建設の実施設計業務委託料として、プロポーザルで、約1千7百万円が示されているが、どのような業務か。

**産業課長** 基本設計に基づいて、実際に建物を建設施工するための詳細な図面を作成する業務。

**意見** 今後、本事業全体の経過について、議会に透明性をもって逐次報告を求めたい。

## 第3次総合計画での人口減少対策について

**質問** 国が導入を検討する「ふるさと住民登録性」への町の対応はどうか。

**企画ダム対策課長** 制度の具体像がまだ明確ではないが、今後、国の動向に注視し活用を検討。

**質問** 今後の人口対策として、町営住宅の活用、新たな住宅の建設など思いきった施策を求める。

**町長** 清崎貯木場辺りは、住宅建設の適地であり、調査する中で検討を進めたい。



田中 邦利 議員



QRで動画で見よう!

## 令和8年当初予算に伴う施政方針について

**質問** 設楽ダム建設に伴う確約事項の整理の件

**町長** 約20年以上前の確約事項を現代の状況に合わせるため、ダム対策特別委員会や懇談を通じて議員と執行部で協議を進める。

**質問** 自主防災組織の件

**総務課長** 31ある組織に対し、資材購入や活動費の補助を継続する。8年度から民間協力のもと職員のドローン資格取得を進め、災害時等の有効活用を目指す。

**質問** こども誰でも通園制度の件

**町民課長** 8年度から田口・清嶺保育園で開始予定。当初は週1日1名の受入れから始め、需要増への対応は慎重に行う。まずは現在の園での体制構築を優先し、他園は現行保育サービスの充実に力を入れたい。

## 令和8年設楽町教育方針について

**質問** コミュニティスクール設置の件

**教育長** 中学校を核に4小学校を包括する運営協議会を設置し地域住民が学校運営に参画する体制を整える。委員の権限については慎重に構築していく。

**質問** 不登校等の対策の件

**教育課長** トライサポーターを1～2名配置し、現在把握されている不登校児童生徒や教室復帰を目指す生徒に対し、個別学習・相談支援を行い、児童生徒をケアする。

**質問** 奥三河郷土館の件

**教育課長** 奥三河郷土館の企画展を継続し、道の駅や観光協会との連携を強化させ、町外からの集客と文化継承を推進させる。



**村松 純次 議員**



① スマホで撮って  
② 議会動画へ

**QRで動画で見よう!**



**原田 直幸 議員**



**QRで動画で見よう!**

## 設楽町給食センターの配食計画は

**質問** 令和11年度の設楽中と田口小の生徒数は100人満たないが、調理数を200食とした理由は何か。

**教育課長** 他に田口高校と山嶺教室の生徒に配食することを考えた数である。

**質問** 田口高校への配食も良いことだと思うが、他の小学校への配食が優先されるべきではないか。

**町長** 自校給食をできるだけ進めていき、老朽化等で出来なくなった場合には検討する。

**質問** 田口高校との協議は進んでいるのか。

**教育長** 校長や県の給食担当者と将来的な計画を話し合っている。

## 北設情報ネットワーク民間移行の状況は

**質問** 旧設楽町内の加入説明会が終り、2月末が申し込みの期限であったが、説明会の出席者や申し込みの状況はどうなっているのか。

**企画ダム対策課長** 北設情報への加入1,510世帯の内、606世帯が説明会に出席し、1,330世帯の申し込みがあり、率としては約85%になっている。

**質問** 未加入者には、職員が直接自宅まで出向いて説明するとの話だったが、どういう状況か。

**企画ダム対策課長** 西納庫を中心に約30世帯を訪問し、説明と意向確認を行ったと聞いている。

**質問** 15%の世帯が申し込みがされていない状況であり、早い所では8月にはテレビが見えなくなってしまう。町としても広域事務組合と協力して、漏れの無いようにするべきだと思うがどうか。

**町長** 鋭意努力していきたい。

## 議会活動報告

1月

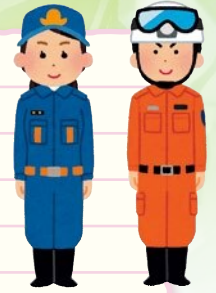
- 6日 東三河8市町村長を囲む新春懇談会(豊橋市)
- 7日 議会運営委員会  
議会臨時会  
議会活性化委員会
- 8~9日 市町村議会議員特別セミナー(千葉県千葉市)
- 11日 設楽町はたちを祝う会
- 13日 J A 愛知東新春懇談会(新城市)
- 14~15日 東三河広域連合みらい広域委員会行政視察  
(栃木県宇都宮市・鹿沼市)
- 20日 東三河広域連合全員協議会(豊橋市)
- 23日 東三河広域連合福祉委員会(豊橋市)
- 26日 北設楽郡正副議長会議  
例月出納検査
- 29~30日 設楽町議会行政視察(奈良県川上村・三重県大台町)

2月

- 2日 議会運営委員会
- 3日 議会活性化委員会
- 9日 東三河広域連合議会定例会(豊橋市)
- 13日 奥三河ビジョンフォーラム新春懇談会(新城市)
- 24日 北設広域事務組合議会定例会
- 25日 議会全員協議会
- 26日 北設楽郡正副議長会議(豊根村)  
例月出納検査
- 27日 議会運営委員会

3月

- 1日 消防団観閲式
- 4日 議会定例会(第1日)  
予算特別委員会
- 6日 中学校卒業式
- 9日 議会運営委員会
- 12日 議会定例会(第2日)  
議会予算特別委員会
- 13日 議会設楽ダム対策特別委員会
- 14日 三遠南信自動車道東栄IC~鳳来峡IC開通式
- 16日 議会予算特別委員会  
議会総務委建設委員会
- 18日 議会予算特別委員会  
議会文教厚生委員会
- 19日 小学校卒業式
- 23日 議会運営委員会
- 24日 新城・北設楽市町村議会正副議長会議
- 26日 議会定例会(第3日)
- 27日 例月出納検査



### 6月定例会 の日程(予定)

場所：設楽町役場 議場  
時間：午前9時から

- 6月 5日(金) 開会・一般質問・提案説明
- 6月 9日(火) 総務建設委員会
- 6月11日(木) 文教厚生委員会
- 6月16日(火) 設楽ダム対策特別委員会
- 6月19日(金) 委員長報告・討論・採決・閉会

(設楽ダム対策特別委員会は午前9時30分から)(日程は変更になることもあります)

広報編集委員 村松純次 村松一徳 七原剛